

消防署 だより

松前消防署 ☎ 984-3404
FAX 984-4011

「リチウムイオン電池」 による火災に注意 !!

リチウムイオン電池は、高出力、高容量や軽量という特徴から、暮らしの身近なところで多数使用されています。その反面、リチウムイオン電池内蔵製品の火災も増加しています。令和6年中、町内では、リチウムイオン電池による電気火災が2件発生しています。火災を防ぐためにも取り扱いには十分注意しましょう。

● リチウムイオン電池内蔵製品例

- ・モバイルバッテリー ・スマートフォン
- ・ノートパソコン ・コードレス掃除機など

● なぜ火災になるの？～原因&交換サイン～

- ・高温環境下での使用や放置による熱ダメージ
- ・落下などの衝撃による内部損傷
- ・ごみ出しの処理方法が間違っている
- ・リチウムイオン電池が膨らんでいる
- ・充電に時間がかかる、充電できない
- ・使用時の異音または異臭
- ・充電中に熱くなる

ごみの回収中や不燃物置場での火災も増えています。いま一度、処理方法を見直し、火災を防ぎましょう。 ▲膨らんだ状態



● 松前町での適正処理について

リチウムイオン電池は、**ごみ集積場所には出せません**。家庭で不要となったリチウムイオン電池は、下の廃棄処理持ち込み場所へ持ち込みをしてください。

▶ 購入店や家電量販店（右のQRコードから検索できます）



▶ 役場 1階町民課生活環境係

※ 持ち込み時の注意点

- ・充電式電池を取り外し、金属端子部やリード線にテープを貼り付け、絶縁する
- ・プラスチックケースやビニールケースに入った電池パックは、解体しない

● 火災事故を防ぐために

- ・正しいごみ出しをする（通常ごみに混ぜない）
- ・交換サイン、リコール情報を見逃さない
- ・リコール製品を使い続けず、業者へ連絡する



出火してしまったら…

電池から火花が飛び散っている状態で近づくと危険です。火花が収まってから消火器や大量の水で消火しましょう。

Topics

令和7年中の松前消防署管轄内の救急・火災出動件数をまとめました。

救急出動 1,673 件 (前年比 -63 件)

救急出動件数は1,673件でした。これを救急搬送人員(1,555人)で見ると、軽症836人(全体比54%)、中等症557人(全体比36%)、重症128人(全体比8%)、死亡34人(全体比2%)でした。

火災出動 8 件 (前年比 -5 件)

火災件数は8件、内訳は建物火災3件、車両火災2件、その他3件(枯れ草の火災など)。火災による負傷者は0人、死者は1人でした。